MAB-170C　AZE0　2007年5月25日発行

トステム株式会社

ベルエア・セリード〔枠〕　取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

■取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意…取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠注　意

●錠セットを取付け、施錠してからドア本体を吊込んで枠を躯体に固定してください。施錠をする前に吊込むと、ドアが勝手に開き危険です。

●枠側丁番の取付けねじを全部外さないでください。ドア本体が脱落し、ケガをするおそれがあります。

■取付け上のお願い

●必ず指定の取付けねじで固定してください。

●縦枠下部の水抜き穴をふさがないでください。

■ねじ一覧表

枠取付け用	
Ⓐ	Ⓑ
ナベタッピンねじ（1種）φ4×35	皿木ねじφ3.5×20

■取付け順序

1 開口部の作成

※上枠・下枠・縦枠取付け面の水平・垂直を正確に出してください。

2 開口部への取付け

①ドア本体を枠に吊込んだ状態で、室外側から開口部にはめ込みます。

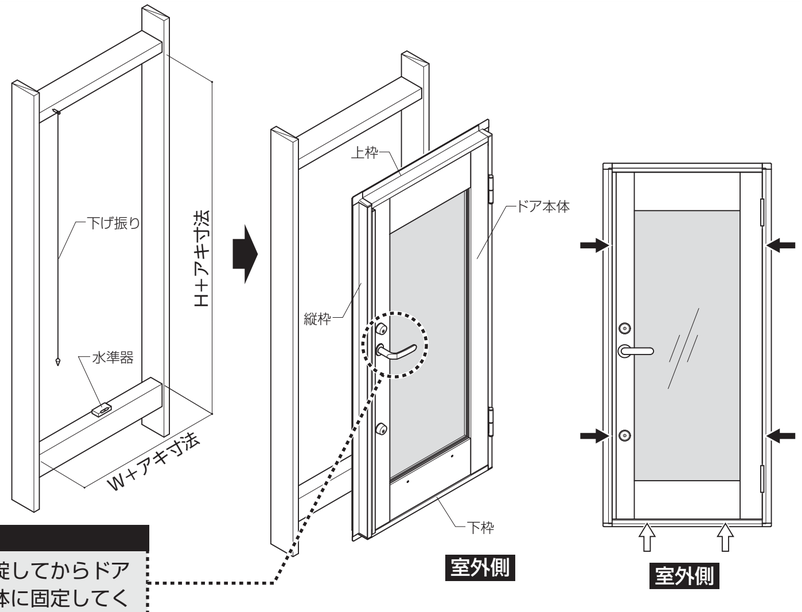
※ドア本体と枠のすき間が納まり図通りであることを確認してください。

※開口部と縦枠のすき間は左右均等にしてください。

②上下（⇧）および左右（⬅）のすき間を均等にし、戸当たりパッキンが扉と密着するよう調整します。

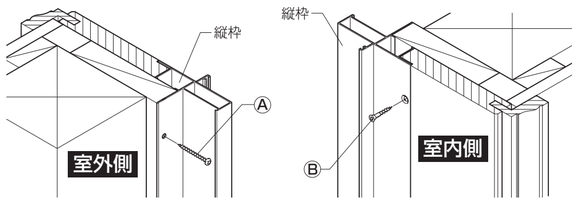
③室外側から固定します。

④ドアの開閉がスムーズにできることを確認し、室内側から固定します。



⚠注　意

●錠セットを取付け、施錠してからドア本体を吊込んで枠を躯体に固定してください。施錠をする前に吊込むと、ドアが勝手に開き危険です。

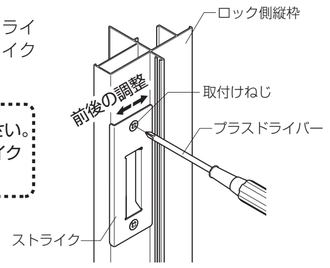


3 ストライクの調整

※ラッチがかからない場合は、ストライクの取付けねじをゆるめ、ストライクの位置を調整してください。

お願い

※取付けねじを全部外さないでください。ストライク裏板が脱落し、ストライクが取付けられなくなります。

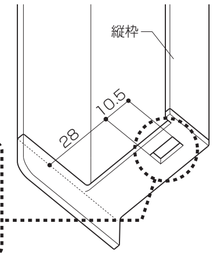


4 枠周りと壁のシーリング処理

●枠周りのシーリング処理をします。

お願い

※縦枠下部の水抜き穴をふさがないようにシーリング処理をしてください。漏水のおそれがあります。



■建付けの調整

※ドア本体と枠のすき間が納まり図通りでない場合は、以下にしたがってすき間を調整してください。

1 左右方向の調整

※スペーサーはあらかじめ吊元側縦枠に取付けてあります。

①スペーサー取付けねじを外します。

②丁番取付けねじ（4本）をゆるめます。

③スペーサーを引抜いて外します。

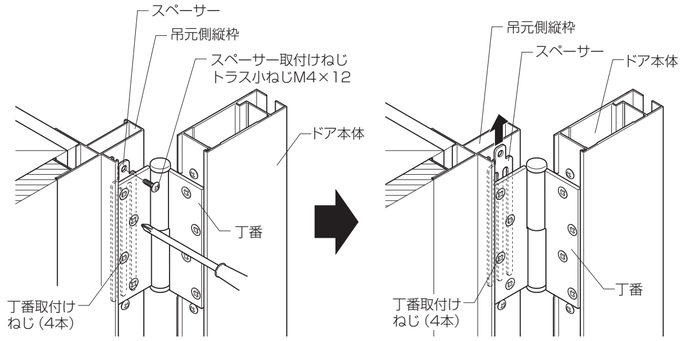
④丁番取付けねじを締付けます。

※スペーサーを1枚外すと1.5mm、2枚外すと3mmドア本体が吊元側へ寄ります。

※スペーサーを追加すると、ロック側へ寄ります。

⚠注　意

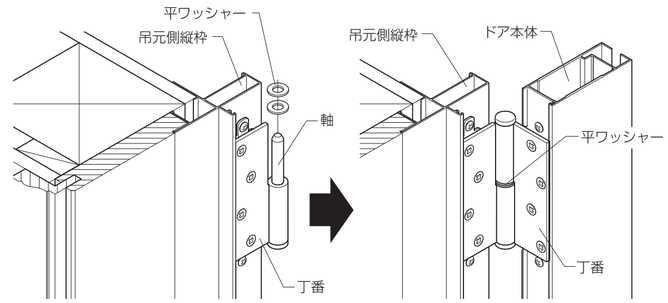
●枠側丁番の取付けねじを全部外さないでください。ドア本体が脱落し、ケガをするおそれがあります。



2 上方向の調整

●ドア本体を枠から外し、丁番の軸に平ワッシャー（丁番に同梱）を入れます。

※1枚入れると1.5mm、2枚入れると3mmドア本体が上がります。



3 前後方向の調整

①ドア本体を枠から外し、枠側の丁番取付けねじ（4本）、丁番裏板取付けねじ（2本）をゆるめます。

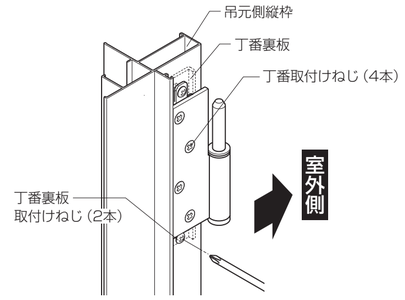
お願い

※枠側取付けねじを全部外さないでください。丁番裏板が脱落し、丁番が取付けられなくなります。

②丁番裏板ごと丁番をずらします。

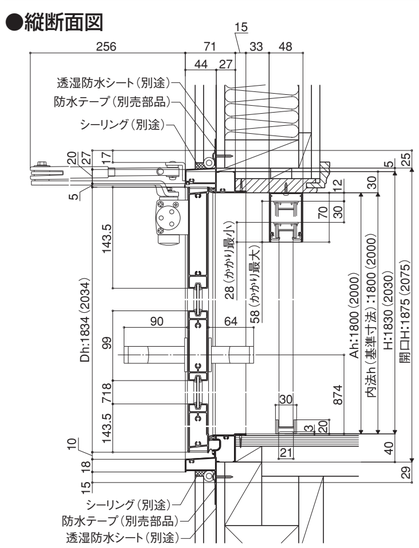
※室外方向および室内方向にそれぞれ1.5mmまでドア本体が動きます。

③①でゆるめた丁番取付けねじと丁番裏板取付けねじを締付けます。

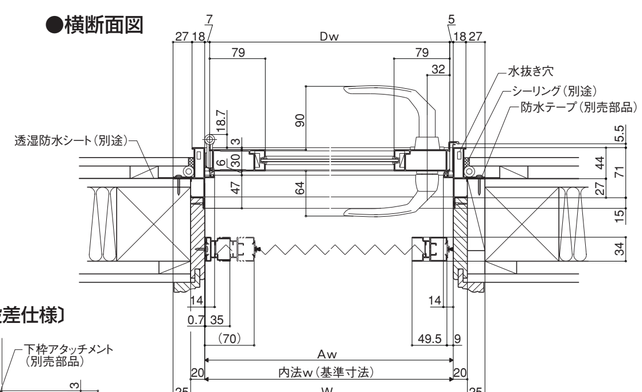


■参考納まり図

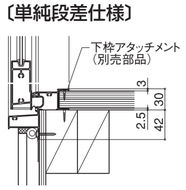
●縦断面図



●横断面図



〔単純段差仕様〕



R100